



さかえ

学校便り NO. 4
令和8年 5月 1日
帯広市立栄小学校
文責 校長 新川 和範

今年度の重点:児童の願いに寄り添い、力を引き出す教育の実現 合い言葉:みんなヒーローになろう

熱中症事故の防止について

熱中症事故の防止につきましては、例年、細心の注意をはらっているところではありますが、今後、帯広市において、急激に気温が上昇することも考えられます。身体が暑さに慣れていない状態では、熱中症になる可能性が高まることから、熱中症事故を防止するための一環として、引き続き水筒の持参につきましては、ご家庭の判断といたします。

つきましては、水筒の管理や授業の支障にならないか等につきまして、お子さんと話し合いの上、記名して持たせるようお願いいたします。

なお、水筒の中身につきましては、水分や塩分補給の観点から、保護者の皆様の判断のもと、お子さんの健康に配慮し、水もしくはお茶、スポーツ飲料(カフェインや炭酸が入っていないもの、塩分を摂取することに適しているもの)を準備していただくようお願いいたします。金属製の水筒にスポーツ飲料を入れることで金属が溶けるなどの報告もありますので、容器がスポーツ飲料対応であるかについてもご確認ください。また雑菌の繁殖を防ぐため、洗浄などの管理をお願いいたします。



また、暑さ指数(WBGT)による運動等の指針に基づき、休み時間の外遊びや屋外での体育などの実施の可否を判断いたします(左図は、「環境省・気象庁 熱中症警戒アラートによる日々の実況と予測(4月22日のもの)」)。

加えて、体育や外での活動においては、帽子を着用することや気温に応じて薄着になること、運動するときにはマスクを外して取り組むとともに、こまめに水分を補給し休憩をとること、運動前に体調を確認すること、体調不良を感じた場合には先生に申し出ることなどの指導を行ってまいります。

保護者の皆様におかれましては、脱ぎ着しやすい洋服の準備や登下校時の帽子の着用、体育帽子の準備等の配慮をお願いいたします。以上、ご不明な点等ございましたら、学校までお知らせください。

自転車点検とヘルメット着用のご検討を

春の陽気に伴い、日陰の雪もほぼなくなりました。これからの日々、様々な場面でお子さんが自転車を活用すると思いますが、春先は、事故件数が増加していく時期でもあります。子ども達が悲しい事件や痛ましい事故に巻き込まれないよう、保護者の皆様の見守りや声かけとともに、自転車点検をお願いいたします。

また、改正道路交通法の施行により、令和5年4月1日から自転車利用者のヘルメット着用が努力義務化されています。ヘルメットを装着しますと頭部へのダメージを回避し致命傷を防止できることから、死亡率は大きく下がることがわかっています。

今年度から市内のほとんどの中学校におきまして、登下校時に自転車を使用する場合、ヘルメットを義務づけるとの話が届いています。また部活動時の自転車利用においても、同様の対応をとる見通しであるとのことです。

すでに栄小学校においても、多数のご家庭がヘルメットを準備しお子さんに着用させている様子が見られますが、改めまして、そのような状況を踏まえ、お子さんのヘルメット着用につきましても、ご配慮いただきますよう、お願いいたします。

記録写真の紹介

先日は「肖像権等 使用の不承諾申出書」のご確認の方、ありがとうございました。今後も画像の適正な保管、使用を進めてまいります。今後写真は各種お便りで使用するほか、ほかしを加えた写真をホームページに掲載する、記録写真として本校のサーバーに厳重に保管するなどの対応を行ってまいりますので、ご承知おきください。今後、学校便りでも、児童の活動の様子や記録写真を紹介してまいります。



いつも水筒をきちんと棚に置いてあります。とても素敵です。



図書ボランティアの方の読み聞かせが始まりました。ありがとうございます。

参観・懇談へのご来校ありがとうございました

4月16日(木)から実施してまいりました参観・懇談におきましては、ご多忙の中ご来校いただきまして、誠にありがとうございました。



第1回目となります今回の参観授業では、児童が落ち着き、意欲的に学習に取り組んでいる姿をご覧いただきたいと考えておりますことから、今年度も各学年において、国語や算数、社会と、学習指導要領の冒頭に示されている各教科の授業をご参観いただきました。



新学年、新学期になってから、まだ日は浅いですが、現在のお子さんの姿やお子さんの学級の様子を垣間見ていただけたのではないかと思います。



今後も様々な場面で教育活動について発信してまいりますので、引き続き、ご理解、ご協力を賜りますようお願いいたします。

今後、紹介可能な大会やコンクール等の結果につきまして、賞状やメダル、トロフィー等、お子さんに持たせていただければと考えております。

校長室で記念撮影を行い、学校だよりで紹介させていただきます。



栄小学校の地域紹介～「子ども食堂 すまいる」

栄小学校では、地域に開かれた学校を目指し、保護者の皆様や地域の皆様と連携・協働しながら、児童の成長を支えてまいります。

栄小学校の地域には、子どもたちの学びを支えてくださっている皆様がたくさんいらっしゃいますし、またそのような施設があります。

学校便りでは、今年度もそのような皆様や施設、取組等、紹介させていただきたいと考えております。また、児童のために出来ることを連携・協働していきたいとも考えております。

さて今回、見学させていただきましたのは、「子ども食堂 すまいる」です。これは、栄小学校の校区に位置するケアハウス・デイサービスセンターそらび苑内に設けられた食堂です。



「子ども食堂 すまいる」は、子どもや地域の方々が集まり楽しく食事をする場を提供することで地域の絆を深められるよう、平成30年の7月から食堂を開いているそうです。

毎月第3日曜日の12時～14時に開かれている子ども食堂では、様々な方面から寄付された食材を、職員の皆様やボランティアの皆様が調理し高校生までの子どもたちに無料で昼食を提供しています(大人は300円)。



あわせて寄付された食材を無駄にしないよう、参加者に持ち帰ってもらう取組(フードドライブ)も行っているそうです。

4月19日(日)には、自転車で来校した本校児童や他地域から来られた保護者とその子どもたちがそれぞれにテーブルを囲み、会話を楽しみながら昼食をとっていました。

今回の見学を通じて、ぜひこれからも地域のために「笑顔の居場所づくり」を進めていただきたいと思います。

校区内ということもあり、児童だけで行くことができるこの子ども食堂。保護者の皆様も是非、足をお運びいただき、施設の取組について感じていただけたらと思っております(問い合わせは、☎0155-66-5111【にれの木】前田様まで)。

